

irodori

MAGAZINE of LYHTYschool -IRORI-



LYHTYとは…

すべての子どもに灯を

『灯(ともしび)』は、子どもの可能性・明日を生きる希望。
『籠(かご)』は、子どもたちを守る大人・社会。
そのふたつが合わさった『灯籠(とうろう)』のように、
子どもたちを柔らかに包み、守り育てながら、
世に送り出していくことを意図として、
私たちLYHTY(リュフト)は活動しています。

子どもたちへ

①LYHTYschool -IRORI-

火を囲みながら夢や想いを語り合う
囲炉裏(いろり)のように、
子どもたちが集い、
内に秘めたる可能性の火を
輝かせることのできる学びの場です。

IRORIの学習・体験活動はオーダーメイド。
「こんなことやってみたい！」を大切にしながら、
『心の成長』や『人と分かち合う喜び』を
実感できる活動に取り組みます。



②放課後等デイサービス ともしびの家

障がいのある児童生徒を対象とした
-児童発達支援-放課後等デイサービスです。

個別療育に特化した
オーダーメイドプログラムや、
ともしび通貨「Be」等を活用した
生活力向上支援などを導入し、
個性を生かした社会参画の支援を
行っています。



大人たちへ

③Education FES

学校教員や学生、カウンセラーなど
教育に関心のある者が集い学び合う
1泊2日のEducation FES。

一人ひとりが“子どもの心”を持ち寄り
真剣に楽しみ、真剣に考える。
そんな2日間から、参加した誰もが
『大切な仲間』と『前進するエネルギー』
を得られるLYHTYのメインイベントで
す。



④お茶会

ホッとひといき、
月に一度行っているお茶会。
子育てについてお話したり、
悩み相談をしたり。
教育についてみなさんで考えましょう。
子どもが遊べるスペースもありますので、
ぜひお子さんも一緒に気軽に参加して
ください。

日時 : 毎月末金曜日 19時~21時
場所 : LYHTYschool -IRORI-
参加費 : お一人様 500円

ACCESS

①

<https://www.irori.lyhty.or.jp/>



②

<https://www.tomoshibi.lyhty.or.jp/>



③.④

<https://www.lyhty.or.jp/>



IRORIとは…

灯教育 — tomoshibi education —

IRORIは、次の3つのステップを大切にしています。

灯^{とも}
す

【 燈す 】とは、“ 出会う ”ということ
新しい環境、新しい友達
新しいってワクワクするけど
すごく緊張する 勇気がある
でも大丈夫

IRORIはあたたかさであふれているよ
あなたのペースでいいんだ
さあ あなたの中にある あたたかく美しい火を
一緒に灯してみよう
そうすればきっと、新しい自分に会えるんだ



熾^{おこ}
す

【 熾す 】とは、
“ とことんやってみる ”ということ
“ ぼわん ”と灯った
あなただけのあたたかい火
大切にしていあげよう
あなたらしく愛していあげよう
より明るく、より大きく
生き生きと輝きを放つことができるように
IRORIと一緒に
あなたの想いにまっすぐ、進んでみよう



照^て
らす

【 照らす 】とは、
“ 分かち合う・魅了する ”ということ
あなたのその火のあたたかさで
幸せを感じる人がいる
勇気づけられる人がいる
一人ひとりのもつ、色とりどりの火
みんなで照らし合おう
みんなで分かち合おう
あなたのその火のあたたかさで
多くの人を魅了しよう



2月のようす

2月は「節分イベント」と行事にちなんだものや
「餃子づくり」「リアル脱出ゲーム」「お泊り会」など
みんなで協力して行う活動に取り組みました！
その活動の様子をご紹介します！



みんな大好きカタン！
試行錯誤しながら作戦を
練っています。



I R O R Iで映画鑑賞会をしたい！
映画の上映スケジュールを
立てています！



算数の勉強を年上のお兄さんが
丁寧に教えてくれます！



ラムネづくりに挑戦！
さあ、上手につくれるかな？



完成品がこちら！
酸っぱさがぎゅっと詰まったラムネ。
お家の人にもおすそわけしました♪



今月のスポーツデイは
バドミントン大会！
チーム戦をして盛り上がりました。



大好きな曲をパソコンでつくる！？
自分で考えたり、相談しながら
超大作が完成しました！

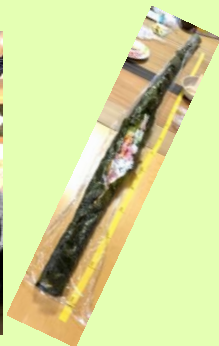


豆からつくるポップコーン！
一粒一粒丁寧に取っていきます。



味付けは、塩味とキャラメル味の
2種類！みんなから好評でした！

節分イベント



2月3日は節分！
IRORIの名前にちなんで
「160.61cm」の長い
恵方巻づくりに挑戦しました！
「ここから俺のところね！」
「願い事何にしようかな？」と
みんなで盛り上がりながらつくりました！

餃子づくり



みんなで餃子クッキング！
「こんな形作ってみたら面白そう！」
「大葉入りの餃子おいしかった！」など
オリジナル餃子に満足する声が☆

リアル脱出ゲーム



IRORIの図書室から始まったリアル脱出ゲーム！
「これってどういうことなんだろう？」 「あっ！そういうことか！」
自分で考えたり、お友達やスタッフと相談しながら、
すべての謎を解き明かしました！



お泊り会



今月のお泊り会の夜ごはんは「たこ焼きパーティー」！
「チャーシュー入れるとおいしいよ！」と、中にはオリジナルのたこ焼きをつくる子も。
みんなでおいしいごはんをつくったり、ボードゲームで盛り上がったり。
楽しく1泊2日を過ごしました！

3月のカレンダー

月	火	水	木	金	土	日
						1
2 全校集会 	3	4	5	6	7	8
9	10	11 イベント 会議	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22 IRORI 文化祭 
23 文化祭 振替のため 休校	24 年度末 パーティ 	25 春休み 	26	27 お茶会 	28	29
30 	31	【春休み】3月25日（水）～4月5日（日） ※石川県の公立学校の春休み期間に合わせ、 休校とさせていただきます。				

3月2日(月) 12:30~13:00

全校集会

3月のイベントのことや
2月の振り返りなど。
みんなで月の初めに確認しよう!



3月11日(水) 13:00~13:30

こどもイベント会議

こんなことをやりたい!
あんなことをやりたい!
みんなで話し合って
4月の集団探求をつくってみよう!

3月22日(日) 10:00~16:00

IRORI文化祭

屋台や出し物まで自分たちで企画!
IRORIのみんなで作った
文化祭を楽しもう!



3月24日(火) 13:00~15:00

年度末パーティー

いつもありがとう。
今年度の思い出を
みんなで振り返りながら
一緒に過ごそう!



3月27日(金) 19:00~21:00

お茶会

お茶会でホッとひととき。
自由にお話しませんか?
会費:500円



※3月7・8日に予定しておりました
『あわら市合宿』ですが、
感染症のまん延防止のため、
延期となりました。

IRORIプロジェクト!

◇3月の活動予定◇



- 釣り活動
- ボードゲームカフェに行こう!
- 映画鑑賞会
- IRORIトリップ (近江町市場で食べ歩き)

※新型コロナウイルス等の感染リスク拡大の可能性を受け、
感染のまん延防止のために、プロジェクト活動は
感染のリスクが減ってから、順次行っていく予定です。

IRORIの廊下の掲示板には、
IRORIのみんなの「やりたい!」「おもしろそう!」の
声をもとにプロジェクトを行っています。お楽しみに!!

※活動の際は、IRORI LINE@でご連絡致します!

スタッフ紹介

IRORIには夢あるスタッフがたくさんいます！
毎月テーマを決めてスタッフの紹介を行いますので、
ぜひご覧ください！

今月のテーマ

『挑戦したいこと』

100kmトレイルラン

佐原 光



4月の砂漠マラソン以降ウルトラマラソンには
参加できずにおり、走りたい気持ちにかられ続けていた昨年。
今年は100km以上のトレランにいくつか
出れたらなと思っています。
そして来年、目指すは100マイル
(約160km)トレラン完走！！

ピアノ連弾

長原 葵



アニメ「のだめカンタービレ」の主人公たちが
ピアノで連弾している姿を見て、
私も好きな曲をピアノで一緒に合わせてみたい！
と思っています。

ヨガ

岩元 尚輝



前々から興味があったので、
今年こそはやってみたいな
と思っています！

海外旅行

岩田 流那



パスポートまで取ったのに
海外旅行の計画が一度も
実行されず中止になって
いるので、学生のうちに
一度は行きたいです！

料理

米田 稀世李



家庭部でしたが、
自分から料理はして
こなかったのが、
これからは少しずつ
親の手伝いをしながら
腕を磨いていきたい！

富士山登頂

伊藤 拓海



日本人として生まれたからには
日本一高い山を登って
頂上からの景色を眺めたいです！

料理

別所 遼香



実家暮らしで全く料理をしません
でしたが、この春休みを機に
まずはハンバーグに挑戦したいです！

イベント情報

3月22日（日）18:00～21:00

レゴブロックで考える、私たちのミライ

最近話題になっている

「SDGs（持続可能な開発目標）」の世界観を、カードゲームとレゴによって、楽しみながら体感し、一人ひとりの気づきと学びを深めるプログラムデザインとなっています。「SDGs」について考えるきっかけとして、ぜひ参加されてみてはいかがでしょうか？



- ◆日時 : 3月22日（日）18:00～21:00（受付は17:45～）
- ◆会場 : ITビジネスプラザ武蔵 5F 研修室1（石川県金沢市武蔵町14番31号）
- ◆参加費 : 社会人2000円、大学生1000円、中高生500円

いろいろのいろは

『子どもは先生。』

皆さんは「加古里子(かこさとし)」さんをご存知ですか？

『からすのパンやさん』『だるまちゃんシリーズ』など子どもたちから大人気の絵本を手掛けた絵本作家です。かこさんは、92年という生涯をかけて500冊以上の絵本を出版されました。

絵本作家を志したきっかけは、19歳の終戦。戦争に負けて手の平を返した大人の態度にかこさんは失望しましたが、同じく戦争に足を踏み入れた自分も同罪であると考えました。これからの人生は、未来を生きる子どもたちの役に立ちたいという信念を持って絵本作家となりました。しかし、かこさんは工学部出身であり、教育とはかけ離れた分野で生きてきました。一体どのようにして子どもの心をつかむ絵本を生み出したのでしょうか？

かこさんは、絵本作家になる前、会社員として働きながらセツルメント(現在の市民ボランティアのようなもの)で紙芝居のボランティアを行っていました。かこさんは、そこで子どもたちとの壁にぶつかります。面白くない紙芝居であれば、子どもたちはつまらないと騒ぎ倒し外に出ていきます。面白い内容であれば、「もう1回!」と歓声が上がります。かこさんは「子どもは最も厳しいお客さん」と考え、子どもたちが何を求めているのかをよく観察するようになったのです。

「彼らは子どもではあるが、幼いながらもしっかりと感覚を持って生きている。教育のことは何も知らないのに講義や本で学んだが、そこには抽象的なことしか書いていない。子どもが何を求めているのかは、全部子どもが教えてくれた。答えは目の前の子どもたちにある。」とかこさんは話されていました。

私も、子どもたちと過ごす中で、「あ、そういう考え方もあるんだ」「今の声のかけ方すごいなあ」などと子どもたちから学ぶことがたくさんあります。大人だから先生ではなく、子どもも先生。これからも目の前の子どもたちと共に学びたいと思います。



LYHTY